

目 次

第1 . はじめに	1
1 . 報告書の目的	1
2 . 検討の背景	1
3 . 報告書の取扱う範囲	1
4 . 検討の方法	
第2 . ヒト受精胚	
1 . ヒト受精胚の研究等の現状	
2 . ヒト受精胚の位置付け	
3 . ヒト受精胚の取扱いの検討	
第3 . 人クローン胚等の特定胚	
1 . 人クローン胚の位置付け	
2 . 人クローン胚の研究の背景と現状	
3 . 人クローン胚の取扱いの検討	
4 . その他の「特定胚」について	
第4 . 制度的枠組み	
1 . 基本的考え方	
2 . 制度の内容	
第5 . むすび	
少数意見及び補足意見	
参考資料1 . 用語解説	
参考資料2 . 受精から出生に至る過程と報告書で取扱う「胚」の定義	
参考資料3 . 検討背景としての経緯	
参考資料4 . 議論の構図	
参考資料5 . 主要国のヒト胚の取扱いに関する制度と研究、医療の現状	
参考資料6 . 検討経緯等	